

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

# aito

5

May 2021

No.314



## 生きがいの和紙ちぎり絵をこれからも

立川支所管内 奥山 瞳子さん(80)



中学校教員を退職後、何かにチャレンジしたいという思いから和紙ちぎり絵を始め、17年が経ちました。現在は、鶴岡市にある和紙ちぎり絵サークルの一員として地区公民館主催の文化祭に風景や花などをモチーフにした作品を展示しています。JA女性部や幼稚園などで講師を務めることもあり、子どもたちからお礼の手紙を受け取ったときはとても嬉しかったです。

ちぎり絵は、色付きの和紙を使い分け、濃淡や風の流れなどを表現します。ちぎり方や貼り方ひとつで見え方が変化するので奥が深く、私にとって人生を豊かにしてくれる存在です。今後もちぎり絵を続けていき、たくさんの作品を生み出していきたいです。



約300点もの作品を手掛けてきました！

## 3人仲良く元気に育ってね！

藤島支所管内 佐藤 和くん(5)・実ちゃん(3)・昂くん(1)

元気いっぱいムードメーカーな和くんは仮面ライダーがマイブーム。工作で剣を作るなど器用な一面もあります。

実ちゃんは、優しくて面倒見が良いお姉ちゃん。おままごとやぬいぐるみ遊びが好きな女の子です。

お兄ちゃんとお姉ちゃんが大好きな昂くんは、はたらく車に夢中！トラクター やショベルカーに乗ったことがあります。

よくおいかげっこをして遊んでいますよ！

あいと  
キッズ

## ファミリーファーム

新余目支所管内 工藤 政幸さん(59)  
大樹さん(29)

親子で力を合わせ、  
後世に引き継げる農業を

(政幸さん) 私は33年前に兼業で水稻栽培の手伝いを始め、去年から専業農家となりました。現在、委託分を合わせ32haを作付けしています。大きな面積を息子と2人で管理し、今年度からドローンを取り入れ作業量を軽減するなど工夫しています。就農した息子の後押しができるよう私がかつて父から教えてもらった栽培方法を引き継いでいるよう親子で協力していきたいです。

(大樹さん) 今年の4月から専業農家として就農しました。幼い頃から種まきや田植えなどを手伝い、父から水稻栽培について教わってきました。天候による田んぼの水管理や肥培管理などわからないことは自ら勉強し、学びを深めていきたいと思っています。安心・安全でおいしいお米を山形から発信できるよう努めながら、後世に残せる農業を守っていくことが目標です。

## 庄農生トライ

食品科学科3年 大川 陽生さん 酒田市

私は庄内農業高校で農業を基礎から学んできました。その中で特に花について興味を持ちました。花は残念ながらお腹を満たすことはできません。しかし、人の心を満たしたり、癒したりすることができます。また、花からは日々少しづつ変化する美しさや季節の移ろいなど大きな変化を五感全て使って感じることが出来るのが魅力です。

将来私は花の栽培から植栽設計など花に携わる仕事をしたいと考えています。将来的に今出来ることを一生懸命勉強し更なる知識、技術を身に付けたいと思います。

## SHONOSEI TRY

## 将来に向け花々の栽培を学ぶ



# た が わ の き

今年、一躍します。



庄内地方でも有数のキュウリ产地である鶴岡市櫛引地域では4月5日から出荷がスタート。21年産は、新規キュウリ団地の完成とキュウリ画像選果機の導入に伴い、収量向上と労力削減の期待が高まっています。



## キュウリ圃場

生育良好。

収穫最盛期は6月と9月。  
徹底した栽培管理を実施！



当JA櫛引支所下山添野菜出荷組合は4月14日に鶴岡市櫛引地区でキュウリの圃場巡回を行い、組合員約20人と種苗メーカー地域担当者が生育状況や今後の栽培管理などを確認しました。

キュウリのハウス10カ所を巡回した結果、2021年巡回した結果、2021年産の生育状況は、葉色が良く病害虫被害も少ない順調な生育で推移しています。今後は、従来の灌水に併せていく他、引き続きハウス内の温度・湿度管理を徹底し高品質生産を目指していきます。



櫛引支所に導入したキュウリ画像選果機。  
4月28日から稼働している。

## 画像選果機で 作業効率向上。

JA櫛引支所で4月26日、キュウリ画像選果機導入に伴う安全祈願祭が開かれ、選果機稼働の安全と鶴岡市櫛引地域にある下山添キュウリ団地の生産・販売拡大を祈願しました。

下山添野菜出荷組合の組合長とJA役職員ら約20人が出席し、春日神社の難波玉記宮司によって神事が執り行われました。当JAの菅原勝代理事専務は「1960年代から始まったキュウリ栽培は今までバラ集荷や加工販売を行うなど工夫を施してきた。今回の選果機導入で生産者の所得向上につながってほしい」と話しました。

2020年から着手した総面積約90haの新規キュウリ団地が21年3月に完成を迎えた現在、栽培規模拡大による出荷調製作業での労力軽減を実現するため、櫛引地域にあるJA青果物集出荷所に画像選果機を導入しました。自動でキュウリを等階級別に選別できる機能が装備され、箱詰めや品質チェックが行われる搬送ラインが設けられているなどこれまで生産者が行っていた選別や箱詰めを受託することが可能となります。

J Aでは主に三川町の地元市場や関東市場に出荷しており、2026年度までに出荷量400㌧、販売高1億円を目指しています。



安全と生産拡大を祈願するJA役職員ら。



鶴岡市

櫛引地域

1965年頃からキュウリ栽培が始まり、櫛引地域では生産者25人が約3㌶で栽培・出荷しています。

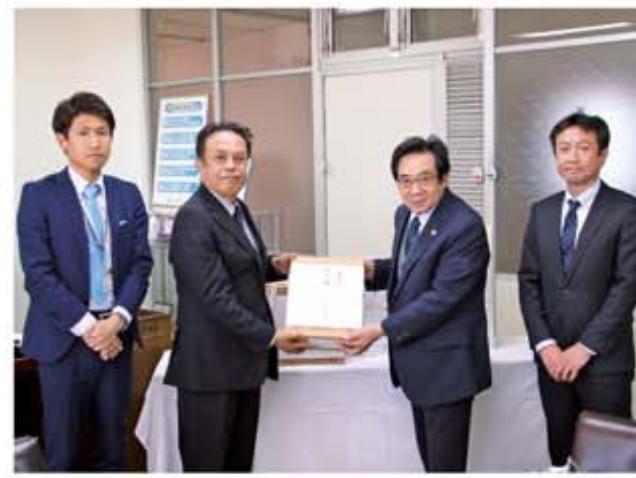
## 共済事業の目標必達へ向け決起

J Aは4月9日、本所で共済事業目標必達大会を開催し、役職員やJA共済連山形の関係者、ライフアドバイザーら約30人が目標必達へ決意を固めた。今年度は、医療共済がリニューアルされ「メディフル」として発売された。時代や生活の変化に応じた提案で顧客満足度向上につなげていくことを誓い、推進総合ポイントの目標を1601万4千ポイント必達に向け、参加者全員で頑張ろう三唱を行った。今後も組合員や利用者の生活に寄り添った顔の見える活動を心がけ、「ひと・いえ・くるま」の総合保障の推進や地域貢献活動を実践していく。また、引き続きコロナ禍における体調管理に留意した推進を行っていく。



## 鶴岡・田川チームを激励

第65回山形県縦断駅伝競走大会に出場する鶴岡・田川チームを応援しようと、JAは4月21日、JA特產品の「月山名水」と「山形代表りんごジュース」を贈呈した。本所で開いた激励会にチームの佐藤伸一総監督と奥泉伸監督をはじめ、選手として出場する職員の吉泉亘さん（新余目支所共済課）が出席。太田政士組合長が特產品を手渡し「力のある選手ばかりなので、当日まで体調を整え力を発揮してほしい」と激励した。管内がコースとなる第7区とエース級が揃う第13区を出走予定の吉泉亘さんは「前回大会は第3位だったが、若手と共に更に上位を目指して頑張りたい」と力強く意気込んだ。



## 信用事業推進大会にて決意固める

J Aは4月20日、本所で信用事業推進大会を開催し、信用事業の目標必達へ向け信用課長や金融アドバイザー、年金担当の3人が壇上に立ち、熱く決意表明した。この日は、役職員や農林中央金庫の関係者、信用課職員ら約40人が出席。今年度も事業間連携を密にし、資金需要やニーズの発掘へ「出向く体制」を強化しながら、組合員・利用者の安定的な資産形成のサポートに取り組んでいく。また、投資信託やi De Co（個人型確定拠出年金）など金融アドバイザーを筆頭に、ニーズに合わせた推進を実践していくことを誓った。ネットバンクやアプリなどを活用し、次世代層との取引強化を図っていく。



## JAバンクから補助教材を贈呈

当JAとJA鶴岡、JAあまるめは4月7日、鶴岡市と庄内町、三川町の教育委員会に食農教育応援事業の一環としてJAバンク発行の食農教育補助教材『農業とわたしたちのくらし』を寄贈した。補助教材は小学5年生を対象にし、児童が食や環境への理解を深めるきっかけとなることを目的に社会科の授業で活用される。三川町教育委員会には、当JAの齋藤学常務と信用部職員らが訪れ、鈴木孝純教育長に補助教材本を手渡した。鈴木教育長は「授業で有効に活用し、児童たちの農業に対する学びを深めていきたい」と話した。この取り組みは毎年行われており、管内17小学校へ628部が贈られる。



地域とJAを結ぶネットワーク 各地の話題を追って

# JA NEWS

再載記事の詳細はホームページに掲載しております



## 適期の受粉作業で確かな結実を

さくらんぼ部会は4月19日、鶴岡市羽黒・櫛引地区でサクランボの結実講習会を開いた。参加した部会員ら約40人は、人工受粉による結実対策の徹底や防除を含む栽培方法などを入念に確認。県庄内総合支庁農業技術普及課では、今年産のサクランボ「紅秀峰」の開花が昨年産より3日早く「佐藤錦」は4日早い生育状況であると話した。今後の受粉作業では、天候を見極めながら訪花昆虫の活動が弱まる低温時と満開期に人工受粉を徹底し開花のタイミングをそろえていく他、病害虫防除と霜被害対策、防風ネットの設置などで確かな結実を確保できるよう取り組んでいく。



## 適正な栽培管理で健苗育成に努める

J A藤島支所の営農指導員は4月20日から水稻の育苗巡回をスタートした。藤島地域の育苗ハウスを巡回し、生育状況や植付後の初期生育確保について生産者と確認を進めた。4月20日現在、出芽揃い、葉令進度など生産者と現地調査を行った結果、播種時期や育苗様式によって生育差は見受けられるが、温度管理は適正で順調に生育している。同支所では、生育ステージに合わせた温度管理や低温・高温対策、肥培管理など生産者へ基本技術の指導を行いながら健苗育成に努め、初期生育確保に向けて情報発信を進めていく。24日まで約40集落を重点巡回し、指導員3人体制で個別相談も実施した。



## タケノコ「孟宗」出荷スタート

J A温海支所の集出荷場では、タケノコ「孟宗」の出荷が4月15日からスタートしている。出荷は例年より1週間ほど早く、5月上旬が出荷のピークと想定している。2020年産は、タケノコの豊作傾向とされる「表年」だったが、サルやイノシシの被害が増え、減収量となった。21年産は、例年より春先の気温が高い傾向にあり、6~7tの収量を見込む。朝採りが条件となる「温海孟宗」と「早田孟宗」は集荷の受け入れ時間を限定し、生産者から鮮度の良いものを多く出荷してもらう工夫をしている。加工用孟宗はピーク後から集荷を開始し、缶詰などに加工し、販売につなげていく。



## 産直んめ農マルシェとのコラボ商品スタート

信用部は4月1日からJA住宅ローンで新規貸出金額2000万円以上の契約者に対し、鶴岡市にある産直んめ農マルシェの割引券3000円分を進呈するキャンペーンをスタートした。新規組合員のJA事業利用拡大と他金融機関との差別化を図ることが狙いだ。三大疾病により所定の状態と診断されたら住宅ローン残高が0円になる「JA三大疾病保障付住宅ローン サポート3」を中心商品として実施する。また、融資期間が最長で40年に延長し、若年層でもさらにゆとりある返済計画を組めるようになった。キャンペーンは9月30日まで続く予定。問い合わせはJA信用部融資課または各支所信用課まで。





農業者の皆様へ

# 種苗法が改正されました



海外への種苗の持ち出し

## ✓ 海外への持ち出しに注意

海外持出禁止との条件が定められている場合は、この様な種苗の海外への持ち出しは法令違反になります（令和3年4月1日から種苗への表示が義務づけられています）。

## ✓ 栽培地域が限定された品種もあります

登録品種には、海外持出禁止や栽培地域の限定などの条件を付けることが可能になりました（令和3年4月1日出願品種から適用）。



表示の確認

## ✓ 表示を確認しましょう

登録品種の種苗には、「登録品種」などの表示があります（令和3年4月1日から義務化）。種苗を購入する際は、表示を確認しましょう。

## ✓ 利用条件にも注意

国内栽培地域の限定など条件がある場合がありますので、種苗への表示を確認しましょう。



## 共済事業優績者表彰



2020年度山形県  
共済事業において、  
目標達成に貢献し  
優秀な成績をおさ  
めた涉外担当者が  
表彰を受けました。

安野 仁（新余目支所共済課共済専門員）写真⑥

- ・優績ライフアドバイザーヤン賞 第1位
- ・優績ライフアドバイザーニュイ賞 第1位
- ・優績ライフアドバイザー

なないろデザイン賞 第8位

吉泉 亘（新余目支所共済課共済専門員）写真⑦

- ・優績ライフアドバイザーニュイ賞 第2位

## 事故や故障の場合には、すぐに「JA共済」までご連絡ください。

自動車事故等の場合には

JA共済事故受付センター TEL: 0120-258-931

24時間  
365日  
受付

レッカーカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

JA共済サポートセンター TEL: 0120-063-931

24時間  
365日  
受付

日常生活賠償責任特約ご加入の皆様へ、日常生活にかかる事故等の対応は

JA共済日常生活事故対応センター TEL: 0120-628-931

受付時間  
9:00~  
17:00

事故受付後（担当者）の連絡先は

今年度より開設の鶴岡サービスオフィスへ TEL: 0235-64-1360

## 月山ワイン／「第15回フェミナリーズ世界ワイン・コンクール」で金賞受賞



ワインの本場フランス・パリ、ボーヌに国内外から毎年約5000アイテムのワインが結集する「第15回フェミナリーズ世界ワインコンクール」でJA庄内たがわ月山ワイン山ぶどう研究所の「ソレイユ・ルバン ヤマソービニオン2018」が金賞を受賞した。2017年開催の第11回以来4年ぶり2度目の受賞であり、月山ワインの品質の高さを世界に示した。

月山ワイン山ぶどう研究所の成澤健所長は「世界の女性ワイン専門家に認めてもらえて嬉しい。コロナ禍の状況であるが、これを契機に更に質の高いワインを作りたい」と話した。

フランスでも知名度が高いこのコンクールは、3月30日から4月8日にかけて開催。審査員の約600人が全員女性で、ソムリエや醸造家、シェフなど世界中の経験豊かな女性ワインプロが外観・香り・味わいの審査項目に従い、厳正なブラインド・テイスティング審査で評価した。日本からはワイン、リキュール、日本酒合計で312アイテム（そのうちワイン部門受賞28アイテム）が出品された。

受賞ワインプレゼントいたします！  
くわしくはP11へ

第15回  
**FÉMINALISE**  
Concours Mondial des  
**FÉMINALISE**



金賞

ソレイユ・ルバン ヤマソービニオン2018  
赤（辛口）750ml

アルコール分12% 2,200円（税込）

鶴岡市朝日地区のヤマソービニオン100%使用。  
色調が紫色を帯びた深紅色でヤマソービニオンの持つ芳醇な香りと野性味ある味わいが魅力。



産直んめ農マルシェ、月山ワイン山ぶどう研究所にて好評発売中！

## 共済Q&A

A 令和3年4月に登場したJA共済の新医療共済です。  
この「医療共済 メディフル」は、

ポイント1 日帰り入院からまとまった一時金が受取れます。入院費用への備えはもちろん、その前後の通院・在宅医療などにも活用いただけます。

ポイント2 一生生涯保障や先進医療保障などライフプランに合わせ自由に設計できる商品です。

☆おかげ様でこの「医療共済 メディフル」は、年代を問わず幅広く売れており共済となっております。



Q 最近テレビやラジオ等のCMに登場する  
「医療共済 メディフル」ってどんな共済なの？

☆尚、詳しい内容については、  
最寄りの各支所共済課まで  
お問い合わせ下さい。

湯瀬支所 0235-43-3411

新余目支所 0234-43-4426

立川支所 0234-56-2155

藤島支所 0235-64-5838

三川支所 0235-66-2797

羽黒支所 0235-62-2140

柳引支所 0235-57-2994

朝日支所 0235-53-2512



# 「心の声」

5月9日は母の日。あなたが母親に伝えたいことは?

3年前、母がくも膜下出血で倒れました。3人に1人が重い後遺症があると言われると医者にはかな膜下出血…。運ばれた時、医者にはかなり悪い状態と言われ、最悪のシナリオも覚悟していました。三途の川も見たという母。ほんとにあらんだね。今は後遺症もなく元気。あれから3人の孫にも恵まれ、忙しくも生き生きとしてくれています。生きてくれているだけで充分だよ、あんまり無理しないでね。頑張り屋さんの母さん、いつもありがとうございます。

R・Yさん【三川】

母が亡くなり、今年で4年になります。生前の母はいつも父の事を心配していました。天国の母に伝えたいことは「今も親父は元気で畠や山菜採りを楽しんでるから心配しなくて話します」「天國でゆっくり休んでのおお！」と空に向かって話します。

K・Yさん【朝日】

平成22年5月に77歳で急逝してしまった母。とても働き者の母に家事も子育ても全て助けてもらいたい感謝があります。私も退職し、幸せな今生きして欲しかったよ」 E・Hさん【新余目】

毎年、宅急便でカーネーションを送るのが恒例の私。カーネーションを大事にして実家に帰る度、温かく迎え入れてくれてとても嬉しかったです。いつもありがとうございます。N・Yさん【立川】

実家の母のご飯が最高に美味しいです。祖母から母へ繋がっていて、「我が家の味」筍汁・角煮・ゼンマイ等様々な故郷の手作り料理です。帰省の折の「両親の笑顔と家のご馳走」が私の元気の源に成りますよ。S・Hさん【宮城県】

お寄せ頂いた投稿文はホームページでもご覧頂けます。



aito  
May 2021  
No.314

発行／庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611  
山形県鶴岡市上藤島字橋中3-1 TEL.0235-64-3000  
電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp  
自購／庄内農林工業農業協同組合連合会



長谷川 愛花さん(24) 湧海支所管内  
4月から実家のお店で働いています。休みの日は、友達とショッピングやご飯などに行っています。地元での交流を楽しんでいます。